

年度	所 属	助成者	研究テーマ
2000	国立精神・神経センター精神保健研究所	宇野 彰	学習障害(LD)児の数量的スクーリング検査方法の開発 簡易知能検査と読み書き、計算、言語発達に関する基準値の作成
	国立特殊教育総合研究所	篁 倫子	学習障害の教育診断法の開発に関する研究 専門家と教師が評定する学習障害の調査票の作成
	筑波大学心理学系	石隈 利紀	不登校児やLD(学習障害)児のための援助チームに関する研究 小学校におけるスクールカウンセラーの効果的な活用をめざして
	横浜市総合リハビリテーションセンター	本田 秀夫	高機能広汎性発達障害の女子例にみられる発達精神医学的問題
	国立小児病院発達心理室	白川 公子	チャイルドシート着用における乳幼児の行動に関する研究 子どもの側から見たチャイルドシート
	大阪府立母子保健総合医療センター	中農 浩子	被虐待児の描画に表現される心理的特性について 被虐待体験の内的世界を理解するために
	東京都児童相談センター	犬塚 峰子	児童相談所で保護された被虐待児の追跡調査 精神医学的観点から
	東京医科歯科大学難治疾患研究所 社会医学研究部門	安藤 久美子	虐待の起こりやすい環境と被虐待児の行動様式
	明治学院大学	山崎 美貴子	知的な障害をもつ母親の子育てに対する支援の実証的研究 母子生活支援施設の利用者への聞き取り調査を通して
	宮城県子ども総合センター	只野 文基	家族の養育機能と児童の精神保健 精神障害を持つ養育者と児童期の精神保健に関する検討
	国立精神・神経センター精神保健研究所	菅原 ますみ	青年前期における不適応行動の出現と家族ダイナミクスとの関連 生後15年間の縦断研究から
	東京大学総合文化研究所	丹野 義彦	青年期の被害妄想と対人恐怖の発生の予測と予防の研究
	国立療養所久里浜病院	鈴木 健二	摂食障害の生活障害についての研究 他の精神疾患との比較
	大正大学カウンセリング研究所	並木 桂	聴覚障害者に対する統合的アプローチ ろう重複障害者生活労働施設での取り組み
	神戸大学医学部保健学科	谷口 洋	糖尿病患者への効果的な患者教育と心理的ケアの検討
	東京大学大学院	下山 晴彦	老年期における喪失経験の受容と適応
	日本学術振興会/名古屋大学環境学研究所	渡辺 はま	高度情報化社会における高齢者の心理特性 通信サービス・携帯情報機器の利用・非利用の比較
	日本赤十字社医療センター神経内科	武田 克彦	加齢によって意味記憶は低下するのか 認知地図を用いた脳内の意味ネットワークの検討
	京都大学大学院工学研究科	鈴木 健二	施設の建替えに伴う痴呆性高齢者の環境移行 痴呆性高齢者の居住環境のあり方に関する研究
	至誠学舎立川 至誠ホーム	板谷 良子	高齢者福祉施設における地域ぐるみの利用者支援活動への取り組み 市民オンブズマンの機能充実をめざして
	浅香山病院 精神科	稲山 靖弘	アルツハイマー型痴呆におけるリハビリテーション療法の効果 リアルティ・オリエンテーションとレクリエーション療法の効果の差を中心に
	筑波大学大学院 社会科学系	新井 誠	生活支援法としての成年後見法に関する基礎的研究 成年後見法の施行と痴呆性高齢者の精神保健・福祉的対応
社会福祉教育方法・教材開発研究会	社会福祉教育方法・教材開発研究	社会福祉系大学・専門学校、高等学校福祉科におけるソーシャルワーク教育方法および教育教材の開発に関する研究	

年度	所 属	助成者	研究テーマ
	筑波大学大学院心身障害研究科	牧野 留美	学習障害児および近接領域児に対する英語の学習支援 フォニックスに基づいた読みの指導に焦点をあてて
	北海道YMCA	二宮 信一	LD児支援プログラムのユース・ボランティア活動 北海道YMCA LD児プログラム ボランティア養成のために
	東京医科歯科大学大学院精神行動医科学分野	堀口 寿広	発達障害医療に従事する職員のメンタルヘルス向上のための研究
	和泉幼児院	藤本 勝彦	児童養護施設に入所している子どもたちの心のケア 集団音楽療法のアプローチを通して
	栃木県精神保健福祉センター	大西 守	“ひきこもり”事例、不登校者への集団療法的援助活動 思春期グループ「かぼちゃ倶楽部」の実践活動から
	秦野市本町中学校	古屋 茂	不登校児の保護者に対する支援のあり方に関する実践研究 グループ・アプローチの活用効果について
	あしなが育英会レインボーハウス	八木 俊介	阪神大震災の遺児・孤児に対する心のケア
	TOY工房どんぐり	代表 原 章子	途上国の障害児ケアの活性化プログラム 知育福祉教材の製作、提供を通じての障害児施設との交流
	若柳町役場	菅原 栄子	心のバリアーをとりはずそう 精神障害回復者の会主催の福祉ショップ「ふれあいショップ」の活動を通して
	香川県精神保健福祉センター	中村 照江	対象喪失とグリーフワーク 死別体験者における危機・悲哀・癒しのプロセスに関するサポート
	自殺防止センター	横田 康生	自殺者の遺族を支える 心のケアと自殺のサイン
	ボランティア団体「プティ・ヴァン そよ風」	代表 福田 早希子	高齢者の口腔ケア活動 居宅・高齢者施設での口腔ケアによる痴呆及び健康ケア事業
	埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター	茨木 俊夫	子ども総合ネットワークの構築に関する研究
	北九州市立大学大学院人間文化研究科	手島 聖子	養育者の育児ストレスと育児支援システム 乳幼児健康診査を通じた子育て支援と児童虐待の予防について
	名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター	金子 一史	妊娠期の母親のメンタルヘルスが母子関係に与える影響について 母親愛着および抑うつからの検討
	山形大学医学部看護学科	森岡由起子	産後の母親の抑うつ・不安と情緒的応答性に関する研究 地域の助産師・保健師・臨床心理士・精神科医が行う具体的育児支援のための基礎的研究
	あいち小児保健医療総合センター	杉山登志郎	発達の視点からみた子ども虐待の後年への影響とその治療 - 被虐待児の年齢による症状の違いと治療的対応を巡って -
	東海大学医学部内科学系精神科学学部門	松本 英夫	Adult AD/HDの臨床的研究 臨床的特徴と診断における問題点を中心に
	中央大学大学院文学研究科	加藤 弘通	問題行動の継続過程と生徒文化の関係 荒れている学校と落ち着いている学校 がもつ生徒文化の比較から
	上智大学大学院文学研究科	桜井 美加	中学生の怒りのコントロールに対する心理教育的介入の試み 思春期版怒り反応コーピング尺度の作成および怒りのコントロールプログラム開発と中学生への適用
	コミュニケーション・ケアセンター	林 祐造	ひきこもりの心理教育的アプローチについての研究 - 不安と焦りを対象とした家族援助プログラムの開発 -
	お茶の水女子大学	無藤 隆	学校における児童・生徒の精神衛生に対するコミュニティ・アプローチ 調査と実践
	新潟大学医学部保健学科	後藤 雅博	思春期・青年期のひきこもりを抱える家族への心理教育的家族グループと地域ネットワーク

年度	所 属	助成者	研究テーマ
2001	川越少年刑務所	遊間 義一	非行少年に対する矯正教育の効果 少年鑑別所入所少年の再犯に対する保護観察と少年院処遇の効果
	大正大学	卯月 研次	社会との接点における有効な相談活動のあり方を探る 臨床心理士による電話相談を通して
	東京都立保健科学大学	中川 薫	「家族ケアラー」はなぜ追い詰められるか 「家族ケアラー」にとっての「家族ケア(介護、育児)」の意味づけに関する探索的研究
	日本社会事業大学大学院 社会福祉学研究科	原田奈津子	福祉現場実習における学生への支援のあり方について 福祉スーパービジョンの導入に向けて
	埼玉大学	保正 友子	ソーシャルワーカーの専門的力量形成過程に関する研究 11名の聞き取り調査に基づく力量形成の外的契機抽出の試み
	大正大学・慶成会老年学研究所	黒川由紀子	高齢者と子どもの心をつなぐ統合的アプローチ 高齢者施設における子どものボランティア活動の事前教育のあり方に関する研究
	大妻女子大学	坂本 真土	地域における高齢者のうつ病及び自殺の早期発見・早期治療に関する研究 地域住民はうつ病をどう認知し、だれに援助希求するのか
	埼玉県教育委員会	菅 寛子	地域在住高齢者を対象としたグループ回想法の効果 セッション進行に伴う対人関係の質的变化を中心として
	琉球大学保健学研究科	瀧澤透	高齢女性の自殺 その促進要因と抑制要因 秋田県と沖縄県の高齢女性の心の健康に関する比較研究 瀧澤
	東京都老人総合研究所	権藤 恭之	透超高齢期の睡眠覚醒リズムに関する基礎的研究 睡眠覚醒リズムの修正のための介入法の検討
	北海道YMCA	二宮 信一	青年期を迎えた軽度発達障害者への進路選択を促すオリエンテーション活動 北海道YMCA LD支援プログラムの実践から
	日本女子大学「子育て支援グループらっこっこ」	稲垣 馨	子育て支援の可能性を探る 予防的心理臨床実践の場としての子育て支援グループ
	東村山市幼児相談室	永田 陽子	他者への共感を育てる教育プログラムカナダの『共感教育』の実践とその有効性 幼児期から始める親になるための準備教育
	岐阜県立看護大学	服部 律子	双子をもつ母親と家族への育児支援方法の検討 効果的な援助方法の確立にむけて
	東亜大学大学院	馬場 禮子	保育における心理臨床研修のあり方 ~保育場面に生じる問題と対処の行方~
	(社)青少年健康センター	木曾 俊介	不登校・引きこもりの若者に対する社会参加支援活動の試み 小グループによる清掃アルバイト実践を中心に
	新潟市大山台高齢者福祉センター	岡田 史	地域連携意識はどのように形成されるのか 世代間交流を通して地域・近隣意識のあり方について調査研究を行う
	特別養護老人ホーム 清風荘	長根 祐子	身体拘束解除後の高齢者の身体及び精神機能の変化に対する介護者の心理的満足度
	慶應義塾大学	大野 裕	高齢者のうつ病および自殺予防プログラムの開発に関する実践的研究
	東北福祉大学	渡部 芳彦	歯科医療と介護福祉領域の連携 介護老人保健施設に常勤歯科衛生士を配置したケースの検討
東京大学大学院	下山 晴彦	スクールカウンセリングの課題に関する研究 スクールカウンセラーに必要な知識・技能・態度は何か	
千葉県子どもと親のサポートセンター	西村 美佳	総合的なピア・サポート・プログラムの開発と普及に関する研究 中学生用の実証的プログラムと学校支援システムの開発を目指して	
関西学院大学大学院研究員	大塚 美和子	「学級崩壊」に対するスクールソーシャルワーク実践 学校と家庭に対する仲介機能(スキル)に注目して	

年度	所 属	助成者	研究テーマ
2002	デンバー大学	Julie Haddow	日本の青少年における回復力(弾性力)あるいは耐性力に関する研究 個人的,エコロジカル的なリスクファクターとプロテクトティブファクター
	目白大学人間社会学部 心理カウンセリング学科	黒沢 幸子	「ギャング」「チャム」「ピア」グループ概念を基にした「仲間関係発達尺度」の開発 スクールカウンセリング包括的評価尺度(生徒版)の開発の一環として
	東京大学大学院医学系研究科健康科学	上別府 圭子	携帯eメールが思春期の対人関係に及ぼす影響 首都圏5公立中学校における実態把握
	創価大学大学院	中村 紀子	包括システムによる健常高齢者のロールシャッハ基礎研究
	宮崎大学教育文化学部 附属教育実践総合センター	富家 直明	医療僻地下における摂食障害の実態に関する研究
	東海大学医学部 専門診療学系	青木 豊	幼児期の愛着障害 3症例の検討
	国立成育医療センター こころの診療部	奥山 眞紀子	被虐待児における感覚機能および自己調節機能の発達に関する研究 被虐待児への感覚統合療法的アプローチの可能性に関する研究
	宮城県子ども総合センター 附属診療所	只野 文基	愛着行動と愛着障害の臨床的評価に関する研究 「愛着行動評価尺度」作成の試み
	和歌山県立医科大学	柳川 敏彦	アジア各国の児童虐待の実態と取り組み アンケート調査による比較研究
	駿河台大学	吉田 恒雄	民間児童虐待防止団体の活動実態と法制度上の課題 児童虐待防止法制度の改正に向けて
	大阪府立母子保健総合医療センター 発達小児科	小杉 恵	造血細胞移植後の長期生存者(サバイバー-)とその家族におけるPTSDについて 医療による心的外傷(トラウマ)の軽減とPTSD発症予防に向けて
	日本女子大学	平木 典子	夫婦の職業生活が夫婦の関係性に及ぼす影響
	白梅学園短期大学	民秋 言	保育所における家族援助の実態と課題に関する研究 岡山県倉敷市の事例をもとに
	明星大学	小貫 悟	学習障害(LD)へのアカデミックスキルトレーニング法の開発
	広島大学大学院教育学研究科	七木田 敦	学習障害児の読みの困難とその改善に関する研究 アイマークレコーダーによる眼球運動の分析
	創価大学教育学部	野村 俊明	覚せい剤乱用青年を対象とするグループワークについての研究
	東京大学教育学研究科博士課程	濱野 玲奈	不登校当事者をめぐる地域社会的状況に関する比較研究 不登校支援機関とそのネットワークの在り方からみた不登校の問題性の所在
	目黒臨床心理士オフィス	植山 起佐子	スクールカウンセラー・インターンシップ導入に関する調査研究 シャドウ・ワーク実習の導入と大学・SC相互評価の試み
	(団体申請) 広島大学「特別な教育支援」研究会	増田 貴人	知的障害児の虐待防止プログラムの開発に関する実践的研究
	東京都立大学人文学部	須田 治	情動調整の回復に向けての母子関係支援の研究 グレーゾーンの子どもたちへの発達支援の立ち上げ
三鷹市立南浦小学校	田中 容子	「きこえとことばの教室」におけるLDおよび周辺児の保護者への援助 障害の発見から告知・理解・受容・適応の過程を共に歩む	
山口県教育研修所 ふれあい教育センター	中原 誠輔	軽度の障害をもつ通常学級の児童への支援の在り方に関する一考察 構成的グループエンカウンターやプロジェクトアドベンチャーの手法をいかした人間関係づくりやその深化充実を目指して	
山形大学医学部看護学科臨床看護学講座	藤田 愛	産後3ヶ月までの母親における、気分、唾液中コルチゾールの変化からみたベビーマッサージの効果	

年度	所 属	助成者	研究テーマ
	(団体申請)母と子の生活研究所	永見 小夜子	今、子育てに求められていること 母と子のふれあいの実際からの考察
	横浜国立大学	芳川 玲子	「子育ての社会化」における新しい子育て・家庭支援のあり方 教育・心理・福祉の専門性を生かした支援の可能性への模索
	(団体申請)メンタルフレンド東海 愛知女子短期大学	大原 榮子	不登校傾向児童生徒の自立支援モデルに関する研究 メンタルフレンド活動を充実させるための研修のあり方について
(団体申請) 高齢者の余暇活動の実践を進める会	小林 るつ子	高齢者のためのプレイバスの研究 高齢者の余暇活動を玩具を用いて豊かにする	
2003	長野県精神保健福祉センター 保健師	飯田 祥子	乳幼児精神発達健診システム化事業追跡調査 乳幼児発達スクリーニングを受けた児の予後追跡から、保健・教育分野の効果的なを検討する
	益城病院 精神科医師	田中 恭子	発達障害児が生涯にわたり利用できる記録帳作成の試み
	神戸市立星和台小学校 教諭	松浦 直己	少年院における軽度発達障害児の心理的特性 各心理検査の結果から
	大阪大学大学院人間科学研究科 大学院生	井ノ崎 敦子	DVセンターにおける被害女性のための心理教育プログラムに関する臨床心理学的研究 DVの再被害防止を目的とした心理教育プログラムの開発
	仙台市児童相談所	佐藤 洋子	被虐待児の発達評価と発達可能性について 被虐待児が養育環境変化後に示す発達についての心理学的検討
	立教大学大学院社会学研究科 大学院生	汐見 和恵	子育て支援と夫婦関係 子ども家庭支援センターにおける支援活動に着目して
	中部大学人文学部心理学科 助手	西口 利文	問題場面で児童が教師に求める言葉かけ 小学校高学年児童からの検討
	札幌国際大学 専任講師	宮内 洋	離島の子育て
	(社)日本臓器移植ネットワーク	中西 健二	夫婦間腎移植におけるドナーの心理的適応に関する研究 家族関係ならびに提供に対する自発性との関連を中心に
	(医)北原脳神経外科病院	小泉 智枝	半側空間無視診断における抹消試験遂行時間の意義 BITA-リアルコンピュータ版による検討
	札幌医科大学大学院保健医療学研究科 大学院生	須鎌 康介	視覚刺激に対応した視覚刺激-運動反応課題による不器用さの分析 新たな不器用さの評価を目指して
	宮城県子ども総合センター 所長	本間 博彰	乳幼児期統制障害(Regulatory Disorder)の診断・評価と母子臨床 - 乳幼児における発達障害とメンタルヘルスの統合的試み -
	大正大学 大学院生	石倉 陽子	施設入所している重複聴覚障害者への心理的援助のあり方 - 出入り自由のグループにおける取り組み -
	京都大学・医療技術短期大学 助教授	横山 美江	双子・三つ子・四つ子・五つ子をもつ母親の抑うつ傾向と関連要因の分析 単胎児をもつ母親との比較から
	京都大学 教授	苧阪 直行	高齢者におけるワーキングメモリ機能の障害
	九州大学大学院国際文化研究科 大学院生	吉川 麻衣子	戦争体験からの回復過程に影響を及ぼす要因に関する探索的研究 沖縄県高齢者の生活史調査と調査研究を通して
	筑波大学大学院人間総合科学研究科 大学院生	伊藤 智	がん長期生存者の健康関連のQOLとしての包括的ウェルビーイングと主観的幸福感との関連要因に関する研究
	神戸大学大学院医学系保健学専攻	高月 容子	ごく軽症アルツハイマー病患者の言語障害
	山口大学 農学部 教授	山本 晴彦	都市高齢者の癒しの場としての緑空間の評価 森林植物園と福祉施設におけるアンケート実態調査

年度	所 属	助成者	研究テーマ
	東京大学大学院総合文化研究科 大学院生	高橋 絵里香	フィンランド二言語地域における高齢者福祉とコミュニティケア
	千葉大学法経学部 教授	広井 良典	環境共生空間及びスピリチュアリティの観点を取り入れた高齢者ケアと地域福祉のあり方に関する研究
	奈良教育大学 教育臨床分野教授	岩坂 英巳	AD/HD(注意欠陥/多動性障害)を持つ子どもへの親訓練プログラム家族会版の開発と実践 家族による家族のための援助法として
	多摩・高機能PDD親の会代表	植原 淳子	高機能広汎性発達障害児への支援 「教師のためのセミナー」を通じて教育側の理解と効果的指導体制を模索
	社会福祉法人かしの木 常務理事	佐藤 光子	障害者の青年期以降の療育システムについて 障害者の自立をめざした支援のあり方
	山口県教育研修所 研究指導主事	中原 誠輔	軽度の障害をもつ通常学級の児童への支援の在り方に関する一考察 構成的グループエンカウンターやプロジェクトアドベンチャーの手法をいかした人間関係づくりやその深化充実を目指して
	法政大学文学部 助教授	渡辺 弥生	社会的スキルを育むサイコ・エデュケーションの効果 VLF(Voices of Love and Freedom)プログラムの活用
	メンタルサービスセンター代表	草柳 和之	ドメスティック・バイオレンス加害者の回復指標の作成の試み
	神戸市看護大学	鶴川 晃	ベトナム難民女性の日本社会への適応の現状について 母子保健領域におけるサポートシステムの構築を目的とした実践的研究
	北沢保健福祉センター 保健指導係長	九島 久美子	子ども家庭支援事業における保健と福祉の協働のあり方 虐待予防、精神保健の視点から福祉の担当員が保健師に繋ぐ相談事例の検討を通して
	(医)千実会あきやま子どもクリニック 理事長	秋山 千枝子	地域の諸機関と連携した小児科クリニック内「子ども相談室」による医学的・心理学的支援
	国立精神・神経センター精神保健研究所 社会復帰相談部部长	伊藤 順一郎	「ひきこもり」の状態を呈する者に対する精神保健サービスに関する実践的研究
	ながやまメンタルクリニック	岡田 智	高機能自閉症、アスペルガー-障害児の社会性指導システムの開発に関する研究 -社会的認知テストの作成と指導方法の検討-
	多摩市立教育センター	染木 史緒	ADHD児に指導効果を般化・定着させるための試み -衝動コントロールを中心に-
	国立成育医療センター	生田 憲正	思春期入院患者におけるアタッチメント分類の世代間伝達に関する研究
	慶応義塾大学大学院社会学研究科	前川 浩子	摂食障害に及ぼす家族の影響・家庭機能に関する研究
	島根大学医学部看護学科	岸田 泰子	思春期の子どもをもつ家族支援に関する研究
	大正大学大学院人間学研究科	齋藤 ユリ	小集団に対する心理的援助技法としての造形表現活動 -不登校生徒、重複聴覚障害者に対するアプローチ-
	国立精神・神経センター精神保健研究所	堀口 寿広	発達障害児による公共交通機関の利用の現状と今後の課題 -交通バリアフリーにもとづく社会参加をめざして-
	国立精神・神経センター精神保健研究所	松本 俊彦	行為障害の病態・疾病構造に関する研究 -行為障害に対する物質使用障害の影響-
	愛媛大学教育学部	花熊 暁	軽度発達障害の観点に基づく少年院生徒の認知・行動特性に関する研究
	福島大学教育学研究科	生島 浩	非行臨床における精神障害・発達障害のある対象者への治療的介入に関する研究-年少非行少年の家族支援プログラムを中心に-
	神戸大学発達科学部	岡田 由香	阪神淡路大震災が子どもの心身発達に与えた長期的影響に関する追跡調査研究 -幼稚園時に大震災に遭遇した子どもたちの心身の健康な発達状況を探る-

年度	所 属	助成者	研究テーマ
2004	高知大学教育学部環境生理 学研究室	原田 哲夫	24時間型社会における幼児・児童・生徒・学生の睡眠習慣・生活リズムと精神衛生 -彼らを取り巻く生活環境因子に注目して-
	武蔵野大学心理臨床セン ター	白井 明美	外傷的死別体験における心的外傷後ストレス障害(PTSD)と悲嘆喪失反応の関連 -交通事故および対人暴力犯罪による被害者遺族の心的ストレス反応の査定-
	お茶の水女子大学大学院	堀口 美智子	親への移行に関する縦断的研究 -夫の育児行動と、妻の夫婦関係満足度・精神的健康・養育行動との関連を中心に-
	名古屋大学 発達心理精神 科学教育研究センター	村瀬 聡美	産後うつ病が子どもの認知的、情緒的発達に与える影響 -母子相互作用への効果的な介入をめざして-
	中京大学心理学部	古澤 頼雄	育ての親が生みの親の存在を子どもへ伝え続けること -Open adoptionにおけるテリングをめぐる発達支援-
	東京大学精神神経科	加藤 進昌	自閉症の発症に関わる環境要因の検索ならびに臨床疫学的研究
	名古屋市立大学人文社会学 部	中川 敦子	眼球運動(サッカード)の健常な初期発達を定量的に探る -眼球運動計測による注意障害の早期発見にむけて-
	TBIRリハビリテーション研究 所	松岡 恵子	外傷性脳損傷における認知リハビリテーションの効果に関する研究 -特に、言語運用能力に注目して-
	松山学園松山福祉専門学校	下山 久之	痴呆性高齢者ケアのためのスーパ・ビジョンへのDCM法の導入について -DCM法の教育的効果についての検証-
	聖和大学短期大学部	千葉 武夫	制度変革期における保育士の資質向上のためのシステム作り -保育士の自己点検・自己評価のチェックリストをもとに-
	日本大学大学院文学研究科	遠藤 忠	在宅介護者の介護肯定感に関する研究 -介護負担および主観的QOLとの関連性について-
	東京大学大学院総合文化研 究科	鈴木 敦命	感情機能のエイジング -高齢者における他者の感情理解-
	札幌市精神保健福祉セン ター	中野 育子	社会的不適応を呈する青年期広汎性発達障害への実践的アプローチ -心理検査、生活技能訓練(SST)及びグループワークの活用
	あいち小児保健医療総合セ ンター	大河内 修	軽度発達障害児の保育に関する実践的研究 -観察視点の明確化・継続観察による保育力の向上-
	筑波大学	西谷 美紀	軽度発達障害のある児童生徒に対する援助モデルの提案 -適応指導教室の新たな試み-
団体「被害者加害者対話支 援センター」/大阪大学	藤岡 淳子	被害者加害者対話におけるメディエーターの役割と研修	
国立保健医療科学院	加藤 則子	児童虐待予防に関する地域アプローチ -トリプルP(前向き子育てプログラム)による介入を通じて-	
東京大学 大学院新領域創 成科学研究科	大竹 貴光	化学物質の胎児期曝露と自閉症の関連に関する症例対照研究	
武庫川女子大学	萱村 俊哉	ADHD児における身体図式と実行機能の関連 LORETA法による脳波解析	
国立精神・神経センター 精 神保健研究所	河内 美恵	広汎性発達障害児における社会状況認知、ならびに対人関係に関する障 害の様相を評価する心理検査の開発	
国立精神・神経センター精 神保健研究所	川野 健治	自殺で遺された家族への支援に関する研究 回復過程を妨げる要因の解明とグループの機能を中心に	
佐賀大学医学部社会医学講 座法医学分野	木林 和彦	高齢者在宅医療における法律的課題への対応	
児童養護施設至誠学園	国分 美希	被虐待体験からの再生と成長を支える諸要因についての実証的研究 児童養護施設入所経験者へのインタビュー調査を通して	

年度	所 属	助成者	研究テーマ
2005	大阪教育大学保健センター	坂口 守男	高齢者にみるトラウマ的ストレスの長期予後に関する研究 大水害から半世紀を越えて
	砺波サンシャイン病院	佐藤 伸彦	コミュニケーション障害高齢者に対するナラティブな取り組み ナラティブシート、ナラティブアルバムによるアプローチ
	札幌こころのセンター	澤田 信也	青年期アスペルガーグループの実践的研究 診断精度の向上と支援方法の検討
	京都大学医学研究科附属高次脳機能総合研究センター	篠崎 淳	母子間における共感性の脳内表象機構 機能的磁気共鳴画像法と心理尺度を用いて
	東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース	下山 晴彦	引きこもり傾向を示す青少年のための心理教育プログラムの開発 認知行動療法とインターネットを活用して
	学習院大学学生相談室	高橋 道子	青年期・成人期における高機能広汎性発達障害の心理アセスメント
	国立精神・神経センター 精神保健研究所	中島 聡美	救命救急士の精神的ストレスとソーシャルサポートに関する研究 家族による支援が精神的ストレスの緩和に与える影響を中心に
	上智大学大学院	中西 摩衣	現代の青少年のメンタリティの変化について 解離心性の高まりとインターネットの使用との関連
	大阪医科大学	橋本 竜作	発達性読み書き障害児の機能的NIRSを用いた書字活動中の脳内活動に関する研究
	大正大学大学院人間学研究科	藤川 浩	被虐待児童の保護者に対する援助・治療方法に関する研究 児童福祉施設における保護者支援プログラムの作成
	神戸市星和台小学校/兵庫教育大学大学院	松浦 直己	発達精神病理学からみた非行に至る risk factor LD, AD / HDスクリーニングテストとACE質問紙を用いて
	富山大学 教育学部	水内 豊和	幼児期における障害理解教育プログラムに関する実証的研究 特にADHD、自閉症などの不可視的な障害の理解についての検討
	昭和大学藤が丘病院	守屋 直樹	思春期青年期の心理社会的治療技法に関する実証研究 精神療法過程Qセットを用いた比較検討
	身体障害者授産施設 ふれあいの里・どんぐり	山口 慎一	ろう重複障害者の発達診断と支援についての研究 ろう重複障害者施設「ふれあいの里・どんぐり」における実践から
	岡山大学教育学部	佐藤 暁	障害児保育の技術向上を目指した保育士へのコンサルテーションと保育士による相互研修の効果 岡山市の障害児保育拠点園における実践を通して
	筑波大学大学院人間総合科学研究科	名川 勝	知的障害者等の成年後見制度における身上監護業務の実際に関する調査研究
	お茶の水女子大学大学院人間文化研究科	中村 英代	摂食障害が維持されるメカニズムについての社会的考察 社会規範と自己評価との関係への着目
	目白大学 人間社会学部人間福祉学科	平林 恵美	精神障害者の就労支援における福祉工場の機能に関する研究 地域生活における「生活者」を重視した支援方法の展開の検討
	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学	星野 周也	認知症高齢者の家族における介護形態並びに家族適応に関する地域間比較調査 家族関係を支える地域環境整備への示唆
	神戸大学医学部附属医学医療国際交流センター	松本 安代	日本女性の低用量ピル使用によるQOLへのインパクト
東京大学大学院医学系研究科健康社会学分野	望月 美栄子	障害高齢者の車椅子に対する意識に関する研究 高齢者にとって車椅子を利用することは何を意味するのか	